

414
A 798
8

極秘

第一種

參謀本部 權第一號ノ二



明治三十一年七月廿三日馬尼刺發

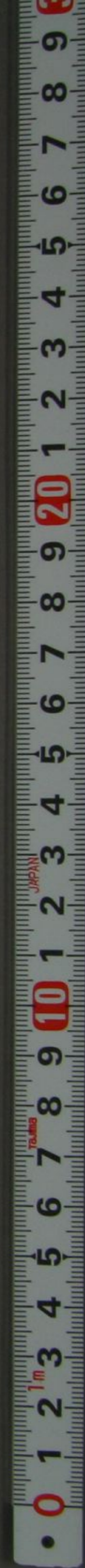
陸軍砲兵大尉時澤右一第三十三報告

二

米兵ハ「カヴェイテ」パラニヤケ「マラボン」(ブラカン州)ノ
 三所ニ上陸セリ内「マラボン」ニ上陸セシモノハ五百乃
 至六百名ニシテ軍艦壹隻海上ニ在リテ護衛ス
 何レモ進撃ノ模様無シ
 玆地艦隊全敗ノ公報ハ當地ニ達シ今テ「フィリピン」
 總督ハ手ヲ拱シテ糧盡キ自ラ降伏スルカ若クハ
 本國ニ於テ和議ノ成立スルヲ待ツノ外、策ノ出ツキ
 無し我浪速艦長ノ總督ヲ訪問セシ時和議成立
 ラ希望スルノ口氣ヲ洩セリト云フ
 馬尼刺ノ糧食ハ充分ノ精査ヲ為シ得サレモ概算

265

5-8



スルニ尚ホ優ニ七週間ヲ支ヘ得ヘシ水道ハ殆ント断ヘ
タレ且目下雨期ニ際シ降雨ノ量非常ニ多キヲ以テ
飲料水ニ欠乏ヲ感セス
本日某英人ノ許ニ達セシ「ロンドン」十九日發ノ電報

- (1) 和睦ノ商議ハ「ワシントン」及「マドリッド」ニ於テ公然許容セラレス
 - (2) 馬尼刺及「ハヴァナ」ニ於ケル米國ノ進撃動作ハ多分兩期後九月迄延引スルナラン
 - (3) 「ウアットソン」提督ハ本週ノ末ニ於テ(自註廿二三日頃乎)遊撃艦隊ヲ以テ西班牙ニ向フ
- 本電報ト米兵ノ動靜トニ照スニ米國ハ急ニ馬尼刺ヲ攻撃スルノ決心ナキモノ、如し蓋シ一兵一彈ヲ

四、失ハスレテニケ月ノ後ニハ馬尼刺ヲ占領シ得ヘケレ
ハナリ
反徒ノ動作ハ活潑ナラス (終)

